



D780

革新を生んだ融合。
これが次世代一眼レフ。



本気になると、フォトグラファ―は欲張りになる。

写真に。映像に。真剣に向き合うほど、カメラには多くのものを望みたくなる。

見つけた撮影チャンスは、撮り逃したくないから。

D780は、撮影フィールドを広げる堅牢で軽快なボディに高度な仕様と最新の高機能を凝縮。

ファインダーとライブビューの2種類のAFシステムが一段と高度なAF性能を実現します。

ファインダー撮影には、D5のAFアルゴリズムを最適化し採用した51点の位相差AFシステムを搭載。

ライブビュー撮影では、ニコンの一眼レフカメラで初めて像面位相差AFを採用した

273点AFシステムが、多様な撮影スタイルに応える革新のライブビュー性能を実現しました。

さらに、ガラスペンタプリズム採用のファインダーの光学系を改善。よりクリアな被写体確認が可能です。

シャッタースピード1/8000秒による動きの速いアクションの撮影はもちろん、

瞳AFを使ったポートレート撮影、常用ISO感度51200で切り取る夜の撮影、

風景の移り変わりを美しく描くタイムラプス動画、思い出を鮮やかに彩る4K UHD 動画まで。

写真に情熱を傾けるフォトグラファ―の本気に応える、

高性能フルサイズ/FXフォーマット一眼レフカメラD780、遂に登場。

D780

D780 : オープンプライス JANコード[4960759 904058] セット内容 : D780 本体、Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL15b[※]、
バッテリーチャージャー MH-25a、アイピースキャップ DK-5、USBケーブル UC-E24、ストラップ AN-DC21、ボディキャップ BF-1B、接眼目当て DK-31

※ EN-EL15c が付属されていることがあります。

○記録媒体は別売です。 ○オープンプライス商品の価格は販売店にお問い合わせください。



明るいシーンと暗いシーンに幅広く対応できる
シャッタースピード1/8000秒～900秒

シャッタースピードは1/8000秒から最長900秒までの幅広い露光時間を設定可能。太陽が明るい日中の屋外でも1/8000秒に設定することで、大口径レンズの開放絞りを活かした印象的なポートレートが撮影できます。シャッタースピードを30秒より長くしたい場合は撮影モードがMのときカスタムメニューで最長900秒(15分)まで設定でき、風景や天体などの長時間露光撮影に便利です。ファインダー撮影でもライブビュー撮影でも設定できます。



[シャッタースピード 60秒]

© Simone Cmoon

ズームレンズ両端の登録で精度を高めた
自動AF微調節 NEW

装着レンズの機種ごとに厳密なピント合わせを行うため取得したAF微調節値を、自動で登録できます*。D780ではさらに、ズームレンズの場合ワイド端とテレ端の2点で取得した微調節値を登録可能。ズームレンズ両端のAF微調節値を使用することで、ズーム全域でAF精度が向上します。ファインダー撮影時、ライブビュー撮影時、静止画・動画撮影時のそれぞれで登録できます。

※ 設定したAF微調節値を撮影時に有効とするためには、セットアップメニューの[AF微調節]を[する]に設定してください。



[AF微調節の設定画面]

[調節画面]

その一瞬を捉える
約7コマ/秒の高速連続撮影

新搭載ミラーバランサーの効果でファインダー像の揺れを徹底的に抑制。光学ファインダーで被写体をリアルタイムに確認しながら最高約7コマ/秒*¹で快適な高速連続撮影が可能です。しかも、バッファメモリーの大容量化で、14ビットロスレス圧縮RAWでも約68コマ*²まで連続撮影できるため、シャッターチャンスを逃しません。

※1 AFモードがAF-C、撮影モードS、またはM時に1/250秒以上の高速シャッタースピードで、その他が初期設定のとき。
※2 SanDisk社製32GBのSDSDXPK-032G-JNJP - 32GBのSD UHS-IIカードを使用し、ISO感度がISO 100、EN-EL15b使用の場合。



© Ryan Taylor

ライブビュー撮影時の高速連続撮影機能

■ 見えない瞬間が撮れる、約120コマ/秒の超高速連続撮影
動画ライブビュー時には、200万画素の静止画を最速約120コマ/秒*¹、または800万画素の静止画を最速約30コマ/秒*²で、AF/AE追従で撮影できます。ダנקシュートを決める瞬間や野鳥が飛び立つ瞬間など、目にもとまらない一連の動作のすべての瞬間を捉えることが可能。これまで撮影できなかった一瞬が撮影できます。

※1 フルHD画質が選択された場合。
※2 4K UHD画質が選択された場合。

■ 約12コマ/秒、機構ブレのないサイレント撮影

静止画ライブビュー撮影のサイレント撮影機能では、AF/AE追従で約12コマ/秒のサイレント連続撮影が可能です。ミラーやシャッターを作動させることなく電子シャッターによる無音撮影*が可能なので、シャッター音を出したくない撮影シーンに役立ちます。ミラーやメカニカルシャッター機構部品が動作しないためカメラの機構ブレがない無振動で撮影でき、ディテールを克明に写したい風景撮影時にも便利です。また、インターバルタイマー撮影やタイムラプス撮影でのシャッターの磨耗を防ぎたい場合にも効果的です。

※ 撮影時にオートフォーカスとVR機構の作動音が発生することがあります。撮影モードP、S時には絞り作動音が発生します。
注) ローリングシャッターによるひずみが発生することがあります。

優れたファインダー撮影は 狙った被写体を逃さない。

光学ファインダーが撮影意欲を刺激する
強化した51点AFシステム (ファインダー撮影時)

D750の51点AFシステムを強化。画像処理エンジンEXPEED 6の高い処理能力、そして180KピクセルRGBセンサーを採用して進化したアドバンストシーン認識システムで得られる、より詳細な被写体情報を使用することで3D-トラッキングの動体追尾性能が向上。さらに、フラッグシップD5のAFアルゴリズムを最適化し採用することによりオートエリアAFの被写体検出性能を高めています。リアルタイムに被写体を追い続けられる視野率約100%、ガラスペンタプリズム使用の光学ファインダーの光学系を改善。一段と見やすくなったファインダーと相まって、低輝度下でも、あるいはコントラストの低い被写体が素早く不規則に動く状況でも、より確実にフォーカスポイントに捉え、正確なピント合わせが可能です。







撮影スタイルを一新する 革新のライブビュー性能。

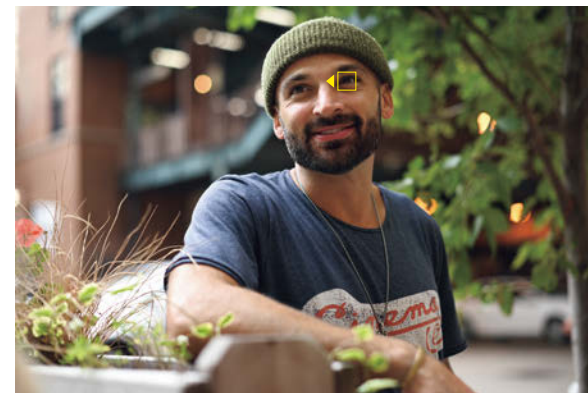
ニコンデジタル一眼レフカメラ初採用 像面位相差AF搭載の 273点ハイブリッドAFシステム

ニコンのデジタル一眼レフカメラとして初めて像面位相差AFを採用し、ライブビュー撮影時のAF性能が飛躍的に進化しました。像面位相差AFとコントラストAFを状況に応じて自動的に切り換えるハイブリッドAFシステムが、撮像範囲の水平、垂直約90%の広範囲を273点*のフォーカスポイントで高密度にカバー。画面周辺部の被写体へのピント合わせも容易になります。タッチ操作可能なチルト式画像モニターと広いAFエリアの組み合わせがライブビューの撮影領域を拡大、フォトグラファーのカメラポジションとフレーミングの自由度を格段に高めます。

※ フルサイズ/FXフォーマット、シングルポイントAFで静止画撮影時。

構図に集中して撮れる 「瞳AF」

静止画ライブビューのオートエリアAF時には、人物の瞳を検出して瞳にピントを合わせやすくする「瞳AF」にも対応。ポートレート撮影などで、しっかりと瞳にピントの合った写真が撮れるため、構図に集中しながら快適に撮影できます。また、人物が振り向いたときやとっさにカメラを構えた時にも瞬時に瞳にピントが合うため、撮影チャンスを逃しません。



暗いシーンで迷わない -7EV対応の高性能なローライトAF

ライブビューの静止画撮影では、カメラの「ローライトAF」機能を「する」に設定すると、-7EV*の暗さまでAF撮影が可能。光量の少ない夜の撮影をサポートします。肉眼で見えにくい暗さの中でも、風景撮影などが可能です。

※ 絞りf/1.4設定時、ISO 100、常温20℃、静止画AF-S時。

思い通りのフォーカシングを実現する 動画撮影時のAF速度・AF追従感度設定

D780は新たに採用した像面位相差AFにより、動画撮影時のAF速度*とAF追従感度をカスタマイズできます。AF速度は11段階から設定でき、低速にするとゆっくりとピントを合わせるシネマライクな映像表現が可能。7段階に調整できるAF追従感度を低感度に設定すると、カメラと被写体の間に障害物が入り込んだ際のフォーカス移動を防ぐのに有効です。AF速度とAF追従感度のカスタマイズが、動画撮影に大きな違いを生み出します。

※ 一部のNIKKOR Fレンズでは設定不可。

273-point Hybrid AF Smooth Focusing for Live View

タッチパネル採用のチルト式3.2型 高解像度約236万ドット画像モニター

画像モニターにはタッチパネルを採用。タッチAFと高速・高精度な273点AFシステムの組み合わせがライブビュー撮影を一新し、D750を大きく超える直感的でスムーズな撮影を実現しています。3.2型、約236万ドットの
高解像度モニターで、メニュー設定や撮影、ピンチやスワイプによる拡大画像でのピント確認も容易です。また、上下の広い範囲で自由な角度にチルト可能。静止画・動画撮影時に自在なフレーミングが可能です。



12項目のカスタマイズが可能 新しくなった*i*メニュー NEW

インフォ画面とライブビュー画面に、より見やすくなった自由度の高い*i*メニューを採用しています。*i*メニューの12項目の組み合わせは自分好みにカスタマイズ可能。使用頻度の高い項目に変更できるため撮影スタイルに合わせたカスタマイズが行えます。カスタマイズは、静止画モード、動画モードそれぞれで可能です。



【インフォ画面】

【ライブビュー画面】

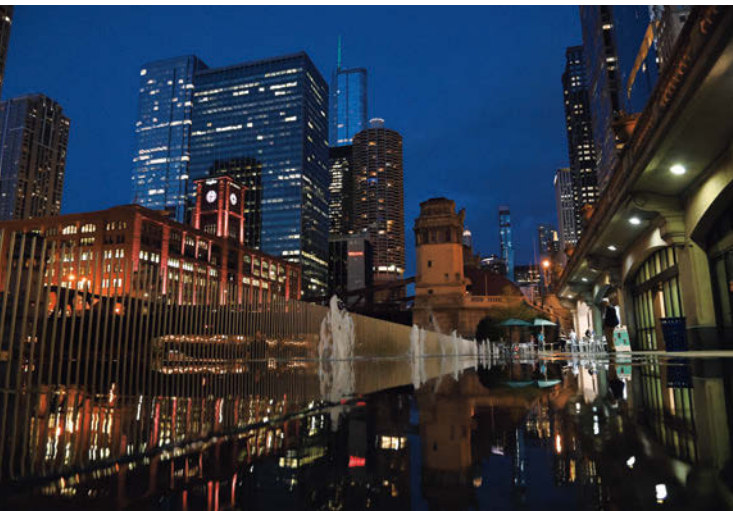
MF撮影時の合焦精度を高める 2つのピント確認機能

ライブビュー撮影時に、画面内で最もコントラストが高い（ピントが合っている）部分の輪郭を、カメラが自動検出して色付きで示す「ピーキング表示」を搭載しています。また、マニュアルフォーカス時に、ファインダー内および画像モニター内のピント表示（●）の点灯で合焦を知らせる「フォーカスエイド」のピント検出精度が一段と向上。ファインダー像やライブビュー映像では判断しづらい場合でも、ピント表示の確認でより厳密なピント合わせが可能です。



作品を美しく変える、進化した高画質と高い 基本性能。

Image Quality
×
Creative Features



[ISO 10000]

© Ryan Taylor

常用感度 ISO 51200、有効画素数 2450 万画素 裏面照射型フルサイズ/FXフォーマット CMOSセンサー

撮像素子に、高画質と高感度性能の最適なバランスを追求したフルサイズ/FXフォーマット裏面照射型 CMOSセンサーを採用しています。有効画素数 2450 万画素を確保した広い画素ピッチと、入射光をより効率的にフォトダイオードへ導く構造により、最新の画像処理エンジン EXPEED 6 と連携して ISO 100 ～ 51200* の優れた高感度性能を発揮。高感度でも効果的にノイズを抑制した高い解像感が得られます。

* ISO 50 相当までの減感、ISO 204800 相当までの増感が可能。



ノイズの少ない高精細描写 画像処理エンジン EXPEED 6

画像処理エンジン EXPEED 6 は、進化したピクチャーコントロールの各種シャープネス調整に対応するなど、解像感やノイズ特性などを一段と高めた高画質を提供します。卓越した演算能力で、AF/AE 追従で約 7 コマ/秒の高速連続撮影や、フルフレーム 4K UHD/30p 動画撮影を実現。回折補正にも対応しており、絞りを絞り込んだ風景撮影でも高い解像感が得られます。



EXPEED 6

3種類のパラメーターでテクスチャーを再現 ピクチャーコントロールのシャープネス調整

D780 のピクチャーコントロールシステムには、シャープネス調整のパラメーターを 3 種類用意。輪郭強調（精緻な部分や被写体の輪郭部分に効果的）、明瞭度（画像全体や太めの線に効果的）、ミドルレンジシャープ（輪郭強調と明瞭度の中間の細かさに対して効果的）の 3 つのパラメーターで、画面内の異なるテクスチャーをきめ細かく調整でき、シャープに見せたりソフトに見せたりすることができます。3 種類のパラメーターは静止画、動画* を問わず有効。「クイックシャープ」機能を使えば、3 つのパラメーターをスライダーひとつで直感的に調整できます。

* [ミドルレンジシャープ] は [高画質] 時のみ。

撮影時のイメージを残せる表現力 Creative Picture Control

静止画や動画で撮影時に思い描いた画づくりで表現できる、20 種類の Creative Picture Control を新たに採用。効果の度合い（適用度：0 ～ 100・10 ステップ刻み）も調整できます。最終アウトプットを画像モニターで確認しながら多彩な画づくりを選択できるため、思い描いている仕上がりを簡単に実現できます。Creative Picture Control をベースとして、輪郭強調、コントラスト、彩度などのパラメーターを調整することで、より自分好みの画調で撮れるオリジナルのカスタムピクチャーコントロールを作成できます。



[レッド]



[ドラマ]

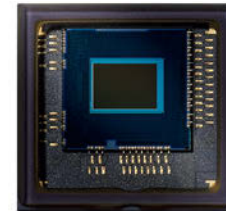
ドリーム / モーニング / ポップ / サンダー / ソンバー / ドラマ / サイレンス / プリーチ / メランコリック / ビュア / デニム / トイ / セピア / ブルー / レッド / ピンク / チャコール / グラファイト / バイナリー / カーボン

RAW 画像が残せる スペシャルエフェクト

D780 は 10 種類のスペシャルエフェクトが選べます。[極彩色]、[ポップ]、[フォトイラスト]、[トイカメラ風]、[ミニチュア効果]、[セレクトカラー] の 6 種類では、特殊効果をつけて撮影した JPEG 画像とともに RAW 画像も保存可能。必要に応じて、撮影後に RAW 現像が可能です。

180K ピクセル RGB センサー採用 アドバンストシーン認識システム

高画素の 180K ピクセル RGB センサーを利用することで、ファインダー撮影時のアドバンストシーン認識システムの性能が一段と向上。小さな顔や人の上半身、動きのあるシーンでの奥行き情報や動きベクトル情報といった、より詳細な被写体情報をオートエリア AF、3D-トラッキングに応用するなど、自動制御の精度を高めています。また、動画撮影時だけでなく静止画撮影時にもフリッカー低減機能を使用できます。



自然光下で忠実な色再現 ホワイトバランス [自然光オート]

180K ピクセル RGB センサーの採用でアドバンストシーン認識システムの光源判別精度がアップ。ホワイトバランス [自然光オート] は、さらに判別する光源を自然光に限定することで、より忠実なホワイトバランスの再現が可能になりました。自然光の変化に合わせたホワイトバランスで、紅葉や夕焼けなどがこれまでよりも印象的な画像に仕上がります。

ファインダー撮影時にも狭いエリアで プリセットマニュアルデータを取得可能

NEW

D780 は、ファインダー時にも、より狭いエリア（AF エリアフレームの中央のフォーカスポイント 3 × 3 相当）でプリセットマニュアルデータを簡単に取得可能。ファインダー像のさまざまな被写体の中から、特定の被写体や部位の狭い範囲でホワイトバランスを合わせることができます。グレーカード等を使用する必要がなく、近づけない被写体のデータもすばやく取得でき、シャッターチャンスを逃すことなくホワイトバランスをプリセットできます。ライトアップされた観光地など種類の異なる光が混在する場面に便利です。ライブビュー時には、「スポットホワイトバランス」を使用することで、同様に狭いエリアでプリセットマニュアルデータを取得できます。

深度合成の素材を簡単撮影 フォーカスシフト撮影

撮影距離の異なる被写体がある風景撮影や、花や昆虫の全体にピントを合わせてシャープに写したい場合に、フォーカスシフト撮影が役立ちます。深度合成* の素材として、ピントが合っている位置を撮影開始時の位置から無限遠に向かって自動的にずらした画像を、最大 300 コマまで簡単に取得できます。フォーカスステップ幅（レンズのピント送り量）は 10 段階から選択可能。撮影間隔は 0 ～ 30 秒の間で設定でき、最高約 3 コマ/秒の連続撮影も行えます。サイレント撮影も併用できます。

* 他社製編集ソフトが必要です。

ネガフィルムをデジタルデータに変換 ネガフィルムデジタイズ

カラー、モノクロのネガフィルム（35mm 判）を、簡単にデジタルデータに変換できます。別売のフィルムデジタイズアダプター ES-2 を、D780 に装着した AF-S Micro NIKKOR 60mm f/2.8G ED（販売終了品）などのレンズにセットし、フィルムをセットしたストリップフィルムホルダー FH-4 またはスライドマウントホルダー FH-5（いずれも ES-2 に付属）を取り付けて撮影。自動的にボジ反転して JPEG 画像として保存します。フィルムスキャナーを使うよりも短時間で簡単に作業が完了します。デジタイズ中に D780 を大画面テレビと HDMI ケーブルで接続し、大勢で写真を楽しむこともできます。



プロの期待に応える動画機能を実現した多彩な先進性能。

Movie Recording
Refined Technology



DXベースの動画フォーマット
(動画撮像範囲)
4K UHD(3840×2160)、
フルHD(1920×1080)、
HD(1280×720)動画に対応

FXベースの動画フォーマット
(動画撮像範囲)
4K UHD(3840×2160)、
フルHD(1920×1080)、
HD(1280×720)動画に対応

静止画FX(36×24)の撮像範囲

全画素読み出しのフルフレーム 4K UHD フル HD 120p/100p にも対応

[FXベースの動画フォーマット]フルフレームでの4K UHD/30p動画撮影に対応し、広角レンズや魚眼レンズのワイドな画角を活かしたユニークな映像表現が可能です。4K UHDは全画素読み出しによる豊富な情報を活用し、EXPEED 6との連携で解像感の高い映像表現を実現しました。感度域は静止画と同じISO 100-51200（高感度側はISO 204800相当まで拡張可能）。暗いシーンでもノイズの少ないクリアな映像が得られます。4K UHDはスーパー 35mm相当の [DXベースの動画フォーマット] でも記録できます。自動で4倍と5倍のスローモーション動画を撮影できる「スローモーション動画」機能のほか、音声も収録できるフルHD120p/100p^{※1}撮影で、ユーザーニーズに応じた動画素材も得られます。新採用のハイブリッドAFシステムが231点^{※2}のフォーカスポイントで撮像範囲を広くカバー。AF速度とAF追従感度のカスタマイズ^{※3}と組み合わせることで表現意図に合わせた動画撮影を実現します。動画撮影中にシャッターボタンを押すことで静止画の同時記録^{※4}も行えます。

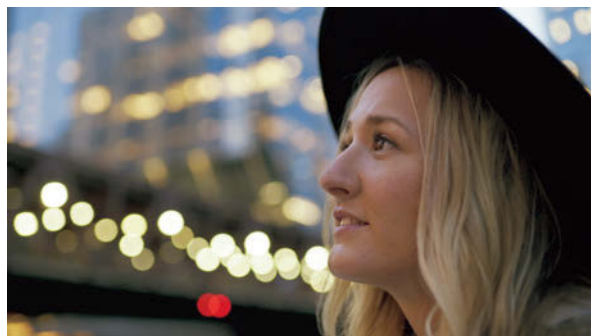


※1 撮像範囲は [FX] に固定されます。また、AFエリアモードが [オートエリアAF] の場合に顔認識を行いません。
※2 FXベースの動画フォーマット時。
※3 一部のNIKKOR Fレンズでは設定不可。
※4 10 bitでのHDMI出力時を除く。動画撮影メニュー [画像サイズ/フレームレート] で設定した画像サイズ(アスペクト比は16:9)で記録されます。

発色の美しい色鮮やかな映像表現 4K UHD対応のHDR(HLG)動画出力 **NEW**

10 bitでのHDMI出力時には、HDR放送などで使われているHLG方式の撮影に対応した4K UHDのHDR(HLG)動画出力[※]が可能です。豊かな階調情報によりハイライトとシャドウの階調飛びを抑えた色飽和の少ない鮮やかな映像表現を実現します。N-Logで記録した動画をHDRに変換する手間が省けるため、ハイエンドのワークフローの高速化にも貢献します。外部レコーダーがHLG非対応の場合でも、簡易的な階調補正を行うビューアシスト機能を使うことにより、カメラの画像モニターでも色や明るさを確認することが可能です。

※ HDR(HLG) 出力について適切な色再現を行うには、記録機器、パソコンのOSやアプリケーション、モニターなど、HDR(HLG)に対応した環境が必要です。
注) 動画は外部レコーダーにのみ記録され、カメラ内のメモリーカードには記録されません。[出力ビット数]の設定が[10ビット]の場合のみ選べます。



HDRの映像

本格的な映像編集に応える豊かな階調表現 10 bit N-Log

ニコン独自のN-Logが使用できます。12段、1300%の広いダイナミックレンジを活かした、暗部、ハイライト部の豊かな階調情報が得られるため、滑らかな階調表現、色飽和の少ない広い色空間を活かしたカラーグレーディングが可能。撮影時に簡易的な階調補正を行い、標準的な映像として表示する「ビューアシスト」機能も搭載しています。

注) 動画は外部レコーダーにのみ記録され、カメラ内のメモリーカードには記録されません。[出力ビット数]の設定が[10ビット]の場合のみ選べます。

マニュアルフォーカス時のピント確認が容易 4K UHD対応のピーキング表示

プロフェッショナルの映像制作現場で多用されるマニュアルフォーカス。マニュアルフォーカスで意図通りのポイントにピントを合わせたいとき、ピントが合っている部分を簡単に確認できる「ピーキング」表示機能が使用できます。画像モニター表示色は赤、黄、青、白から選択可能。検出感度も3段階で調節できます。HDMI接続で外部機器に同時記録している映像には録画されません。4K UHD、フルHD、HD時に使用できます。



4K UHD画質を一段と向上させる 多彩なサポート機能

D780には4K UHDなどの動画撮影をサポートする多彩な機能も搭載。手ブレの影響を低減して手持ち撮影が安心してできる「電子手ブレ補正」[※]や、ハイライト部とシャドウ部のディテールを維持して自然な明るさの映像が得られる「アクティブD-ライティング」が使用できます。さらに、白とびを簡単に確認できる「ハイライト表示」も搭載しています。

※ 動画撮影メニュー [電子手ブレ補正] を選んで [する] に設定しているときは、画角が小さくなるため少し拡大されます。

プロフェッショナルな映像制作に役立つ タイムコード出力 / ATOMOS Open Protocol

他の動画素材との同期や、映像と音声の同期を容易にする「タイムコード」を動画データ^{※1}に記録可能。HDMI出力時に映像データとともに出力することもできます。「タイムコード」と実時間のズレを解消する [ドロップフレーム] にも対応しています。また、ATOMOS Open Protocolに対応し、4K UHD撮影時にも、カメラの動画撮影ボタンで同Protocol対応HDMIレコーダー^{※2}の録画開始/停止操作が可能です。

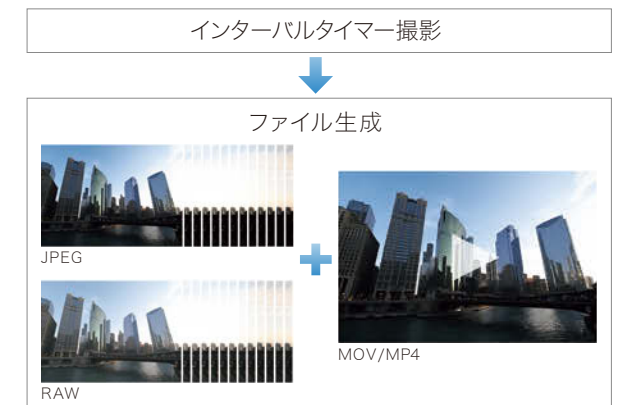
※1 スローモーション動画時、スペシャルエフェクトモード [フォトイラスト]・[ミニチュア効果] 動画撮影時は使用できません。
※2 ATOMOS 社製 Monitor Recorder (SHOGUN、NINJA、SUMO シリーズ) に対応しています。



インターバルタイマー撮影時に タイムラプス動画を同時記録 **NEW**

D780では、インターバルタイマー撮影時にタイムラプス動画を自動生成。パソコンによるポストプロダクションでタイムラプス動画を作成しなくても、撮影したその場ですぐに仕上がりイメージを確認したりシェアしたりできるようになりました。撮影時に「露出平滑化」^{※1}を使用すると、明るさが変化する状況でもチラツキのない動画を作成できます。また、「露出平滑化」と「サイレント撮影」を併用すれば、測光の低輝度限界を、通常撮影時の-3EV^{※2}を超える暗さまで拡張可能。マニュアル露出では不可能な、明るさが大きく変化する「星空から夜明け」、「夕暮れから星空」の移り変わりも、絞り優先オートで、適正露出を保ちながらひと続きで撮影できます。

※1 サイレントタイムラプス動画でも可能。
※2 ISO 100、f/1.4レンズ使用時、常温20℃。



NIKKOR

深遠なる表現の可能性

画像の隅々まで克明に描写するシャープな解像力を誇る NIKKOR F。
1960年に誕生したこの純正レンズは、
妥協のない厳しい設計基準によって鍛え抜かれながら、
約360本にのぼる個性豊かなラインナップを築いた。
膨大なレンズ群がもたらす奥深い表現の世界を、
ぜひお楽しみください。



AF-S Fisheye NIKKOR 8-15mm f/3.5-4.5E ED (旧製品)

円周魚眼と対角線魚眼の2種類の魚眼効果が得られるNIKKOR初のフィッシュアイズズームレンズ。絞り開放からズーム全域で画像の隅々まで高い解像力を発揮します。3枚のEDレンズで倍率色収差の効果的な補正、2枚の非球面レンズで高い点像再現性を実現。ナノクリスタルコートも採用しており、フィッシュアイレンズならではのユニークな作品づくりを高画質で楽しめます。



© Ryan Taylor



© Ryan Taylor



© Simone Cmoon



AF-S NIKKOR 105mm f/1.4E ED

オープンブライス
JANコード [4960759 146656]

「三次元的ハイファイ」の設計思想を継承し、ピント面から遠ざかるにつれてなだらかに変化する美しいボケ味で、人物や静物などの奥行き感をより自然に描写する、大口径中望遠単焦点レンズ。開放絞りでも遠景をシャープに再現する高い解像力と、点光源を歪みやにじみの少ない「点」として描写する高い点像再現性を誇ります。NIKKOR伝統の焦点距離105mmにおいて世界で初めて開放F値1.4とAFの両立を実現しています※。

※ 2016年7月27日現在発売済みの、35mm判対応の単焦点レンズとして。ニコン調べ。
● オープンブライス商品の価格は、販売店にお問い合わせください。



© Simone Cmoon

1.1億本
NIKKOR

カメラの可能性を拡げる、道具としての完成度。

Workflow Enhancements
Expanding Accessories



過酷な環境下でも高い信頼性を発揮 防塵・防滴性能を備えた※耐久ボディー

ボディーは、上面と背面カバーにマグネシウム合金を採用したモノコック構造で、高い剛性と耐久性を達成しながら軽量化にも配慮。ボディーの各所に効果的なシーリングを施して信頼性の高い防塵・防滴性能を確保しました。また、使用頻度の高いISOボタンと、シャッターボタンの半押し操作の代わりにAFを作動できるAF-ONボタンを新たに設置。さらに、操作部材は最適な位置にレイアウトするとともに、指がかりの良い握りやすいグリップを装備しました。さまざまな撮影シーンで高い信頼性と操作性を発揮し、安心、快適な撮影体験を提供します。

※ すべての条件で完全な防塵・防滴を保证するものではありません。



新機能、同一画像の「同時削除」を搭載、 SDカードダブルスロット NEW

UHS-II規格対応のSDカード2枚を使用できるダブルスロットを搭載。両方のスロットにメモリーカードを装填して、[順次記録]、[バックアップ記録]、[RAW+JPEGの分割記録]と目的に応じて使い分け、撮影画像を効率的に記録できます。カード間で記録画像のコピーも可能。動画撮影時には空き容量が十分なカードを記録先として指定できます。また新たに、バックアップ記録や分割記録で2枚のカードに保存した同一画像を1回の操作で同時削除できるようにし、ワークフローのさらなる高速化に貢献しています。



撮影後にカメラ内で比較明(暗)合成が可能 より柔軟な画像編集機能 NEW

多彩な画像編集機能を備えており、カメラ内でのより柔軟な画像編集が可能です。[トリミング]と[リサイズ]の選択肢がさらに増え、横位置の画像から縦位置の画像ヘトリミングが可能になったほか、1:1や16:9の画像サイズヘトリサイズも可能です。また、新たに[比較明合成]と[比較暗合成]を画像編集メニューに追加。連続した画像だけでなく、任意の画像を個別に指定して合成できます。撮影時に画像を合成する比較明/暗合成は、「多重露出」機能で行えます。

パソコンと無線接続が可能 内蔵Wi-Fi®

カメラで撮影したオリジナル画像(RAW/JPEG)を、カメラからパソコン※¹に直接送信できます。カメラが無線LANアクセスポイントとして動作し、パソコンと直接接続するモードと、無線LANルーターを経由して通信するモードに対応。無線LANルーターを経由して通信する場合は、2.4 GHz帯に加えて、5 GHz帯にも対応し※²、通信の高速化、混雑の回避が可能になっています。

※¹ Wireless Transmitter UtilityをPCにインストールする必要があります(ニコンのホームページから無料でダウンロードできます)。

※² 地域によっては対応しておりません。

スマートフォンとの連携がさらにスムーズ SnapBridge

SnapBridge Ver.2.6以降のアプリがインストールされたスマートフォン/タブレット端末に、カメラで撮ったオリジナルのRAW画像を転送可能。フィルタリング設定を利用することで、日付やプロテクト、ファイル形式などで画像を絞り込むことができるほか、日付ごとの一括選択も可能です。また、Bluetooth®接続によるリモート操作機能がさらに充実し、スマートフォン/タブレット端末をリモコンとして、カメラのリリーズボタン半押し同等の操作、静止画・動画の撮影や再生が可能。インターバルタイマー撮影、タイムラプス撮影、フォーカスシフト撮影の開始や停止も行えます。動画のリモート撮影では、撮影モードや露出補正、シャッタースピード、ISO感度、ホワイトバランスも設定できます。

- 「SnapBridge」の多彩な機能を楽しむには、専用アプリを、対応するiPhone®、iPad®、iPod touch®またはAndroid™端末にダウンロードしてください。簡単な手順でカメラと接続できます。専用アプリは、Apple App Store®またはGoogle Play™から無料でダウンロードできます。常に最新バージョンをダウンロードしてお使いください。
- カメラに内蔵したBluetooth機能は、SnapBridgeアプリがインストールされたスマートフォン/タブレット端末との接続を行う時のみ有効になります。

コンパクトで操作性に優れる 多機能スピードライト SB-700 (別売)

分かりやすい表示、操作しやすいスイッチ類を採用し、初めての人でも簡単に多彩なライティングを楽しめる、コンパクトなスピードライト。ニコンクリエイティブライティングシステム(CLS)に対応し、アドバンストワイヤレスライティング(光制御)、オートFPハイスピードシンクロ撮影など、ひとつ上の作品づくりをサポートする、多彩なフラッシュ機能を搭載しています。



スピードライト SB-700
希望小売価格: 49,500 円 (税別 45,000 円)
JAN コード [4960759 026071]

高速有線LAN/無線LAN通信 ワイヤレストランスミッター WT-7 (別売)

カメラに別売のワイヤレストランスミッター WT-7を接続すると、撮影した静止画や動画を有線LAN/無線LANでパソコン※¹やFTPサーバーへ転送可能です。有線LANは1000BASE-T対応で、転送速度は最大約1000 Mbps※²。無線LANはIEEE802.11acにも対応し、転送速度は最大約866.7 Mbps※²で、通信距離は最大約200 m※³。NX Tether※⁴を組み合わせると、パソコン※¹からD780の遠隔操作もできます。

※¹ Wireless Transmitter UtilityをPCにインストールする必要があります(ニコンのホームページから無料でダウンロードできます)。

※² 記載の数値は、規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。

※³ 無線LANアクセスポイントに大型アンテナを装備している場合、転送速度や通信距離は遮蔽物や電波状態等に影響されます。

※⁴ ニコンのホームページから無料でダウンロードできます。

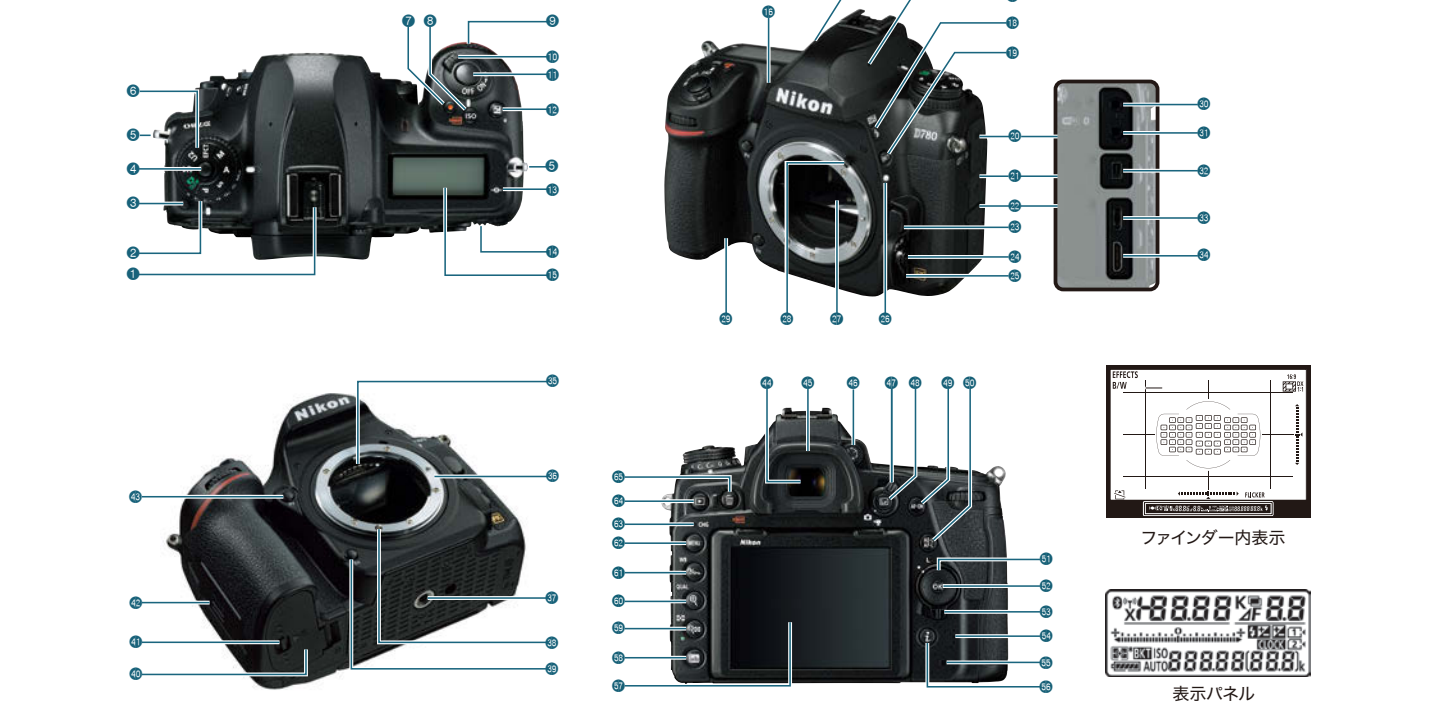
パソコン専用の閲覧/現像/編集ソフトウェア NX Studio (無料ダウンロード)

静止画・動画の閲覧、RAW現像、編集を包括的にカバーするニコン純正のパソコン専用ソフトウェアです。使いやすさを追求したUIデザインにより、誰でも直感的に、スムーズな閲覧、効果的なRAW現像、編集が可能。画像表示をはじめ各機能のレスポンスも高く、静止画・動画を問わず快適に作業できます。ニコンカメラやレンズの高性能を最大限に引き出し、イメージどおりに、よりレベルの高い映像表現を実現できます。



● ニコンのホームページから無料でダウンロードできます。
<https://nij.nikon.com/support/downloads/>

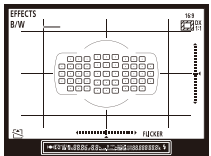
各部の名称



- 1 フラッシュ取り付け部(アクセサリシュー)
- 2 リリーズモードダイヤル
- 3 リリーズモードダイヤルロックボタン
- 4 撮影モードダイヤルロックボタン
- 5 ストラップ取り付け部(吊り金具)
- 6 撮影モードダイヤル
- 7 動画撮影ボタン
- 8 ISO感度 / フォーマットボタン
- 9 サブコマンドダイヤル
- 10 電源スイッチ
- 11 シャッターボタン
- 12 露出補正 / ツーボタンリセットボタン
- 13 距離基準マーク
- 14 メインコマンドダイヤル
- 15 表示パネル
- 16 セルフタイマーランプ
- 17 マイク(ステレオ)

- 18 フラッシュモード / 調光補正ボタン
- 19 BKTボタン
- 20 マイク / ヘッドホン端子カバー
- 21 アクセサリーターミナル端子カバー
- 22 USB/HDMI端子カバー
- 23 レンズ取り外しボタン
- 24 AFモードボタン
- 25 フォーカスモードセクター
- 26 レンズ着脱指標
- 27 ミラー
- 28 露出計連動レバー
- 29 パワーコネクターカバー
- 30 外部マイク入力端子
- 31 ヘッドホン出力端子
- 32 アクセサリーターミナル
- 33 USB 端子
- 34 HDMI 端子

- 35 レンズ信号接点
- 36 レンズマウント
- 37 三脚ネジ穴
- 38 AFカップリング
- 39 ファンクションボタン
- 40 バッテリー室カバー
- 41 バッテリー室開閉ノブ
- 42 SDカードカバー
- 43 プレビューボタン
- 44 ファインダー接眼窓
- 45 接眼目当て
- 46 視度調節ダイヤル
- 47 ライブビューセクター
- 48 ライブビューボタン
- 49 AF-ONボタン
- 50 AE/AFロックボタン
- 51 マルチセクター



ファインダー内表示



表示パネル

記録可能コマ数と連続撮影可能コマ数

撮像範囲、画質モード、画像サイズの組み合わせによって、64GBのSDカードに記録できるコマ数、および連続撮影できるコマ数は、次のようになります^{※1}。ただし、カードの種類や撮影条件によって、コマ数は増減することがあります。

【撮像範囲】が[FX(36×24)]の場合^{※2}

画質モード	画像サイズ	1コマあたりのファイルサイズ	記録可能コマ数 ^{※3}	連続撮影可能コマ数 ^{※3,※4}
RAW (ロスレス圧縮RAW/12ビット記録)	—	約 21.7 MB	1400 コマ	100 コマ
RAW (ロスレス圧縮RAW/14ビット記録)	—	約 27.7 MB	1200 コマ	68 コマ
RAW (圧縮RAW/12ビット記録)	—	約 19.4 MB	1800 コマ	100 コマ
RAW (圧縮RAW/14ビット記録)	—	約 24.1 MB	1500 コマ	100 コマ
FINE ^{※5}	L	約 9.8 MB	3600 コマ	100 コマ
	M	約 6.7 MB	6000 コマ	100 コマ
	S	約 4.1 MB	11200 コマ	100 コマ
NORMAL ^{※5}	L	約 6.6 MB	7000 コマ	100 コマ
	M	約 4.0 MB	11700 コマ	100 コマ
	S	約 2.2 MB	21900 コマ	100 コマ
BASIC ^{※5}	L	約 2.3 MB	13700 コマ	100 コマ
	M	約 1.7 MB	21900 コマ	100 コマ
	S	約 1.2 MB	40100 コマ	100 コマ

※1 SanDisk 社製 64GB のSDSDXPX-064G-JNUP、64GB のSD UHS-IIカードを使用した場合（2019年9月現在）

※2 【撮像範囲】の [DX自動切り換え] が [する] でDXレンズ以外のレンズを装着した場合を含みます。

※3 撮影条件により、記録可能コマ数と連続撮影可能コマ数は、増減することがあります。

※4 ISO感度がISO 100の場合の、連続撮影速度を維持して撮影できるコマ数です。設定条件によっては、連続撮影可能コマ数は減少します。

【撮像範囲】が[DX(24×16)]の場合^{※6}

画質モード	画像サイズ	1コマあたりのファイルサイズ	記録可能コマ数 ^{※3}	連続撮影可能コマ数 ^{※3,※4}
RAW (ロスレス圧縮RAW/12ビット記録)	—	約 9.9 MB	3000 コマ	100 コマ
RAW (ロスレス圧縮RAW/14ビット記録)	—	約 12.5 MB	2600 コマ	100 コマ
RAW (圧縮RAW/12ビット記録)	—	約 8.8 MB	3800 コマ	100 コマ
RAW (圧縮RAW/14ビット記録)	—	約 10.8 MB	3300 コマ	100 コマ
FINE ^{※5}	L	約 4.8 MB	7600 コマ	100 コマ
	M	約 3.5 MB	11700 コマ	100 コマ
	S	約 2.4 MB	19200 コマ	100 コマ
NORMAL ^{※5}	L	約 3.2 MB	14600 コマ	100 コマ
	M	約 2.1 MB	21900 コマ	100 コマ
	S	約 1.3 MB	34400 コマ	100 コマ
BASIC ^{※5}	L	約 1.2 MB	26700 コマ	100 コマ
	M	約 1.0 MB	40100 コマ	100 コマ
	S	約 0.7 MB	60200 コマ	100 コマ

※5 1コマあたりのファイルサイズおよび記録可能コマ数は、【画質モード】でサイズを優先した (L★) が付いていない項目に設定されている場合です。画質を優先した (L★) が付いた項目に設定した場合、記録可能コマ数は減少します。

※6 【撮像範囲】の [DX自動切り換え] が [する] でDXレンズを装着した場合を含みます。

使用できるメモリーカード

- SDメモリーカード、SDHCメモリーカード、およびSDXCメモリーカードが使用できます。
- UHS-IおよびUHS-IIに対応しています。
- 動画の撮影および再生には、UHSスピードクラス3以上のカードをおすすめします。転送速度が速いカードでは、動画の記録および再生が途中で終了することがあります。
- カードリーダーなどをお使いの場合は、お使いのSDカードに対応していることをご確認ください。
- SDカードの機能、動作の詳細、動作保証などについては、各カードメーカーにお問い合わせください。



ニッコールクラブは、ニコン製品をご愛用いただいている方に、写真および深く楽しんでいただくための有料会員制クラブです。ニコンカメラおよびニッコールレンズをご活用の方などなたでもご入会いただけます。イベントの参加やフォトコンテストの応募など、様々な特典をご用意しています。
https://nij.nikon.com/activity/nikkor/

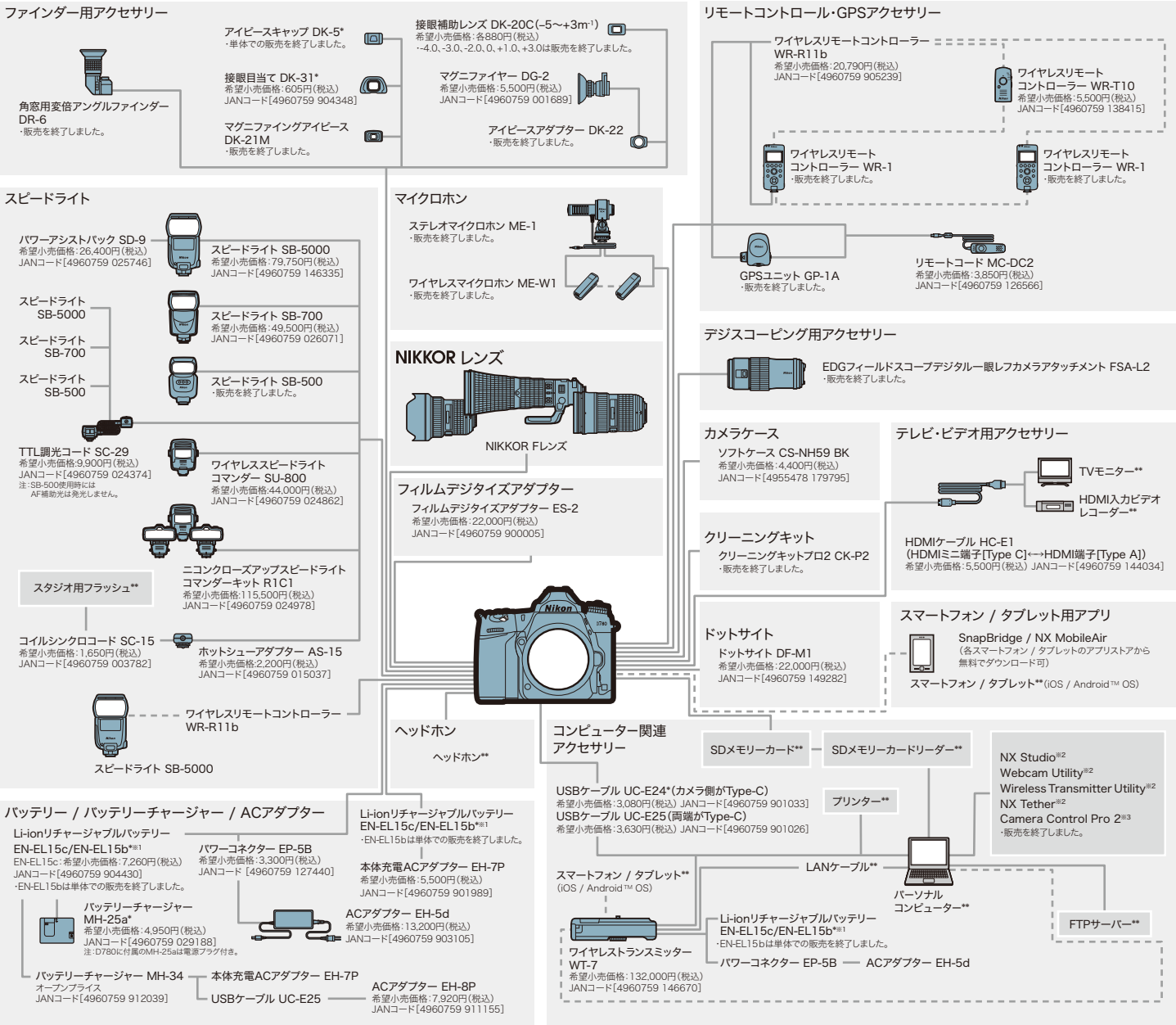
D780 主な仕様

型式	レンズ交換式一眼レフレックスタイプデジタルカメラ
レンズマウント	ニコンFマウント（AF カップリング、AF 接点付）
実撮画角	フルサイズ/FX フォーマット
有効画素数	2450 万画素
撮像素子方式	35.9 × 23.9 mm サイズ CMOS センサー
総画素数	2528 万画素
ダスト低減機能	イメージセンサークリーニング、イメージダストオフデータ取得（NX Studio が必要）
記録画素数（ピクセル）	・撮像範囲 [FX (36 × 24)] の場合:6048 × 4024 (L:24.3 M)、4528 × 3016 (M:13.7 M)、3024 × 2016 (S: 6.1 M) ・撮像範囲 [DX (24 × 16)] の場合:3936 × 2624 (L:10.3 M)、2944 × 1968 (M:5.8 M)、1968 × 1312 (S:2.6 M) ・撮像範囲 [1:1 (24 × 24)] の場合:4016 × 4016 (L:16.1 M)、3008 × 3008 (M:9.0 M)、2000 × 2000 (S: 4.0 M) ・撮像範囲 [16:9 (36 × 20)] の場合:6048 × 3400 (L:20.6 M)、4528 × 2544 (M:11.5 M)、3024 × 1696 (S: 5.1 M) ・動画の画像サイズを 3840 × 2160 に設定し、動画撮影時に静止画撮影した場合：3840 × 2160 ・動画の画像サイズを 3840 × 2160 以外に設定し、動画撮影時に静止画撮影した場合：1920 × 1080
ファイル形式（画質モード）	・NEF (RAW) [※] : 12ビット/14ビット（ロスレス圧縮、圧縮） ※ 復元には NX Studio（ニコンホームページから無料ダウンロード可能）が必要です。D780 のカメラ内で RAW 現像することもできます。 ・JPEG: JPEG-Baseline 準拠、圧縮率（約）: FINE (1/4)、NORMAL (1/8)、BASIC (1/16) サイズ優先または画質優先選択可能 ・NEF (RAW) +JPEG: RAW と JPEG の同時記録可能
ピクチャーコントロールシステム	オート、スタンダード、ニュートラル、ビビッド、モノクローム、ポートレート、風景、フラット、Creative Picture Control（ドリーム、モーニング、ポップ、サンデー、ソンバー、ドラマ、サイレンス、プリーチ、メランコリック、ピュア、デニム、トイ、セピア、ブルー、レッド、ピンク、チャコール、グラフィート、バイナリー、カーボン）、いずれも調整可能、カスタムピクチャーコントロール登録可能
記録媒体	SD メモリーカード、SDHC メモリーカード、SDXC メモリーカード（SDHC メモリーカード、SDXC メモリーカードは UHS-II 規格に対応） ※ Multi Media Card（MMC）には対応していません。
ダブルスロット	SD カードの順次記録、バックアップ記録、RAW + JPEG 分割記録ならびにカード間コピー可能
対応規格	DCF 2.0、Exif 2.31
ファインダー	アイレベル式ペンタプリズム使用一眼レフレックス式ファインダー
視野率	・FX：上下左右とも約 100%（対実面画） ・DX：上下左右とも約 97%（対実面画） ・1:1：上下約 100%、左右約 97%（対実面画） ・16:9：上下約 97%、左右約 100%（対実面画）
倍率	約 0.7 倍（50mm f/1.4 レンズ使用、∞、－1.0 m ^{－1} のとき）
アイポイント	接眼レンズ面中央から 21 mm（－1.0 m ^{－1} のとき）
視度調節範囲	－3 ～＋1 m ^{－1}
ファインダースクリーン	B 型クリアマウントスクリーンⅧ（AF エリアフレーム付、構図用格子線表示可能）
ミラー	クイックリターン式
被写界深度プレビュー	Pv ボタンによる絞り込み可能、撮影モード A 、 M では設定絞り値まで絞り込み可能、 P 、 S では制御絞り値まで絞り込み可能
レンズ絞り	瞬間復元式、電子制御式
交換レンズ	・G、E または D タイプレンズ（PC レンズ一部制限あり） ・G、E または D タイプ以外の AF レンズ（IX 用レンズ、F3AF 用レンズ使用不可） ・P タイプレンズ ・DX レンズ（撮像範囲は [DX (24 × 16)]） ・非 CPU レンズ（ただし、非 AI レンズは使用不可）：撮影モード A 、 M で使用可能 ・ファインダー撮影時は、開放F値がF5.6以上明るいレンズでフォーカスエイド可能。ただしフォーカスポイント 11 点は、F8 以上明るいレンズで、フォーカスエイド可能。
シャッター型式	電子制御上下走行式フォーカルプルシャッター、電子先聲シャッター、電子シャッター
シャッタースピード	1/8000 ～ 30 秒（ステップ幅: 1/3、1/2 ステップに変更可能、撮影モード M では 900 秒まで延長可能）、Bulb、Time、X200
フラッシュ同調シャッタースピード	X=1/200 秒、1/200 秒以下の低速シャッタースピードで同調 ・オート FP ハイスピードシンクロ可能
レリーズモード	S （1 コマ撮影）、 CL （低速連続撮影）、 CH （高速連続撮影）、 Q （静音撮影）、 Qc （静音連続撮影）、 φ （セルフタイマー撮影）、 Mup （ミラーアップ撮影）
連続撮影速度	・ CL ：ファインダー撮影時は約 1 ～ 6 コマ / 秒、ライブビュー撮影時は約 1 ～ 3 コマ / 秒 ・ CH ：約 7 コマ / 秒（サイレント撮影の場合は、14 ビット RAW 設定時に約 8 コマ / 秒、12 ビット RAW 設定時に約 12 コマ / 秒） ・ Qc ：約 3 コマ / 秒
セルフタイマー	作動時間：2、5、10、20 秒、撮影コマ数：1 ～ 9 コマ、連続撮影間隔：0.5、1、2、3 秒
測光方式	・ファインダー撮影時：180K ピクセル（約 180,000 ピクセル）RGB センサーによる TTL 開放測光方式 ・ライブビュー撮影時：撮像素子による TTL 測光方式
測光モード	・マルチパターン測光：3D-RGB マルチパターン測光Ⅲ（G、E または D タイプレンズ使用時）、RGB マルチパターン測光Ⅲ（その他の CPU レンズ使用時）、RGB マルチパターン測光（非 CPU レンズのレンズ情報手動設定時） ・中央部重点測光：φ 12 mm 相当を測光（中央部重点度約 75%）、φ 8 mm、φ 15 mm、φ 20 mm、画面全体の平均のいずれかに変更可能（非 CPU レンズおよび AF-S Fisheye NIKKOR 8-15mm f/3.5-4.5E ED 使用時は φ 12 mm） ・スポット測光：約 φ 4 mm 相当（全面の約 1.5%）を測光、フォーカスポイントに連動して測光位置可動（非 CPU レンズおよび AF-S Fisheye NIKKOR 8-15mm f/3.5-4.5E ED 使用時は中央に固定） ・ハイライト重点測光：G、E または D タイプレンズ使用時のみ
測光範囲 [※]	・マルチパターン測光、中央部重点測光：－3 ～ 20 EV ・スポット測光：2 ～ 20 EV ・ハイライト重点測光：0 ～ 20 EV ※ ISO 100、f/1.4 レンズ使用時、常温 20℃
露出計連動	CPU 連動方式、AI 方式併用
撮影モード	☞ ：オート、 P ：プログラムオート（プログラムシフト可能）、 S ：シャッター優先オート、 A ：絞り優先オート、 M ：マニュアル ・ EFCT ：スペシャルエフェクトモード（ 図 ：ナイトビジョン、 VI ：極彩色、 M ：ポップ、 φ ：フォトイラスト、 φ ：トイカメラ風、 ☞ ：ミニチュア効果、 ♪ ：セレクトカラー、 ☞ ：シルエット、 ☞ ：ハイキー、 ■ ：ローキー） ・ユーザーセッティング U1 、 U2 に登録可能
露出補正	P 、 S 、 A 、 M 、 EFCT 時に設定可能、範囲：± 5 段（動画撮影時は ± 3 段）、補正ステップ：1/3、1/2 ステップに変更可能
AE ロック	輝度値ロック方式
ISO 感度（推奨露光指数）	ISO 100 ～ 51200（ステップ幅:1/3、1/2 ステップに変更可能）、ISO 100 に対し約 0.3、0.5、0.7、1 段（ISO 50 相当）の減感、ISO 51200 に対し約 0.3、0.5、0.7、1 段、2 段（ISO 204800 相当）の増感、感度自動制御が可能
アクティブ D-ライティング	オート、より強い、強い、標準、弱い、しない
オートフォーカス方式	・ファインダー撮影時：アドバンスドマルチ CAM3500 II オートフォーカスセンサーモジュールによる TTL 位相差検出方式（フォーカスポイント 51 点（うち、15 点はクロスタイプセンサー、11 点は F8 対応）、AF 微調節可能） ・ライブビュー撮影時：撮像素子によるハイブリッド AF（位相差 AF / コントラスト AF、AF 微調節可能）
検出範囲	・ファインダー撮影時 ^{※1} ：-3 ～ +19 EV ・ライブビュー撮影時 ^{※2} ：-5 ～ +19 EV、ローライト AF 時 -7 ～ +19 EV ※ 1 ISO 100、常温 20℃ ※ 2 静止画撮影、シングル AF サーボ（AF-S）、低輝度側：絞り f/1.4 設定時、高輝度側：絞り f/5.6 設定時、ISO 100、常温 20℃
レンズサーボ	・オートフォーカス（AF）：シングル AF サーボ（AF-S）、コンティニュアス AF サーボ（AF-C）、AF サーボモード自動切り換え（AF-A）（静止画撮影時のみ）、常時 AF サーボ（AF-F）（動画撮影時のみ）を選択可能、被写体条件により自動的に予測駆動フォーカスに移行 ・マニュアルフォーカス（M）：フォーカスエイド可能

フォーカスポイント	・ファインダー撮影時：カスタムメニュー a6 [AF 点数] を [全点] に設定時は 51 点、[スキップ] に設定時は 11 点のフォーカスポイントから選択可能 ・ライブビュー撮影時 [※] ：カスタムメニュー a6 [AF 点数] を [全点] に設定時は 273 点、[スキップ] に設定時は 77 点のフォーカスポイントから選択可能 ※ 静止画撮影、撮像範囲フルサイズ/FX フォーマット、シングルポイント AF 時
AF エリアモード	・ファインダー撮影時：シングルポイント AF モード、ダイナミック AF モード（9 点、21 点、51 点）、3D-トラッキング、グループエリア AF モード、オートエリア AF モード ・ライブビュー撮影時：ピンポイント AF（静止画撮影、シングル AF サーボ（AF-S）時のみ）、シングルポイント AF、ダイナミック AF（静止画撮影、コンティニュアス AF サーボ（AF-C）時のみ）、ワイドエリア AF（S）、ワイドエリア AF（L）、オートエリア AF
フォーカスロック	数ボタン、またはシングル AF サーボ（AF-S）時にシャッター半押し
調光方式	・ファインダー撮影時：180K ピクセル（約 180,000 ピクセル）RGB センサーによる TTL 測光制御 ・ライブビュー撮影時：撮像素子による TTL 測光制御 ・i-TTL-BL 測光（マルチパターン測光、中央部重点測光またはハイライト重点測光）、スタンダード i-TTL 測光（スポット測光）可能
フラッシュモード	先露シンクロ、赤目軽減、スローシンクロ、赤目軽減スローシンクロ、後露シンクロ、発光禁止
調光補正	P 、 S 、 A 、 M 時に設定可能、範囲：－3 ～＋1 段、補正ステップ：1/3、1/2 ステップに変更可能
レディーライト	別売スピードライト使用時に充電完了で点灯、フル発光による露出警告時は点滅
アクセサリシュー	ホットシュー（ISO 518）装備：シンクロ接点、通信接点、セーフティロック機構（ロック穴）付
ニコンクリエイティブライティングシステム	i-TTL 測光、電圧制御アドバンスドワイヤレスライティング、光制御アドバンスドワイヤレスライティング、モデリング発光、FV ロック、発光色温度情報伝達、オート FP ハイスピードシンクロ、マルチポイント AF 補助光（ファインダー撮影時）、ユニファイドフラッシュコントロール
シンクロターミナル	ホットシューアダプター AS-15（別売）
ホワイトバランス	オート（3 種）、自然光オート、晴天、曇天、晴天日陰、電球、蛍光灯（7 種）、フラッシュ、色温度設定（2500K ～ 10000K）、プリセットマニュアル（6 件登録可、ライブビュー撮影時にスポットホワイトバランス取得可能）、色温度設定以外は微調整可能
ブラケティング	AE / フラッシュブラケティング、AE ブラケティング、フラッシュブラケティング、ホワイトバランスブラケティング、アクティブ D-ライティングブラケティング
ライブビュー撮影モード	📷（静止画ライブビュー）モード、📹（動画ライブビュー）モード
動画測光方式	撮像素子による TTL 測光方式
動画測光モード	マルチパターン測光、中央部重点測光、ハイライト重点測光
動画記録画素数 / フレームレート	・3840 × 2160（4K UHD）：30p/25p/24p ・1920 × 1080：120p/100p/60p/50p/30p/25p/24p ・1920 × 1080 スロー：30p（4 倍）/25p（4 倍）/24p（5 倍） ※ 120p：119.88fps、100p：100fps、60p：59.94fps、50p：50fps、30p：29.97fps、25p：25fps、24p：23.976fps ※ 標準 / ★ 高画質選択可能（3840 × 2160、1920 × 1080 120p/100p、1920 × 1080 スローは★高画質のみ）
最長記録時間	29 分 59 秒
動画ファイル形式	MOV、MP4
映像圧縮方式	H.264/MPEG-4 AVC
音声記録方式	リニア PCM、AAC
録音装置	内蔵ステレオマイク、外部マイク使用可能、マイク感度設定可能、アッテネーター機能
動画 ISO 感度（推奨露光指数）	ISO 100 ～ 51200（ステップ幅:1/3、1/2 ステップに変更可能）、ISO 51200 に対し約 0.3、0.5、0.7、1 段、2 段（ISO 204800 相当）の増感、感度自動制御（ISO 100 ～ Hi 2）が可能、制御上限度感が設定可能
動画アクティブ D-ライティング	静止画の設定と同じ、より強い、強い、標準、弱い、しない
その他の動画機能	タイムラプス動画、電子手ブレ補正、タイムコード、動画 Log（N-Log）出力、HDR（HLG）動画出力
画像モニター	チルト式 3.2 型 TFT 液晶モニター（タッチパネル）、約 236 万ドット（XGA）、視野角 170°、視野率約 100%、明るさ調整可能（マニュアル 11 段階）、カラーカスタマイズ可能
再生機能	1 コマ再生、サムネイル（4、9、72 分割またはカレンダー再生）、拡大再生、拡大再生中のトリミング、動画再生 / スライドショー（静止画 / 動画選択再生可能）、ヒストグラム表示、ハイライト表示、撮影情報表示、位置情報表示、撮影画像の縦位置自動回転、レーティング、インデックスマーク
USB	Type-C 端子（SuperSpeed USB）（標準装備された USB ポートへの接続を推奨）
HDMI 出力	HDMI 端子（Type C）装備
外部マイク入力	ステレオミニジャック（φ 3.5 mm）、プラグインパワーマイク対応
ヘッドホン出力	ステレオミニジャック（φ 3.5 mm）
アクセサリターミナル	あり（別売りリモートコード MC-DC2 など使用可能）
Wi-Fi（無線 LAN）	・準拠規格：IEEE802.11b/g/n/a/ac ・周波数範囲（中心周波数）：2412 ～ 2472 MHz（13ch）、5180 ～ 5700 MHz ・出力（EIRP）：2.4 GHz：2.90 dBm、5 GHz：8.70 dBm ・認証方式：オープンシステム、WPA2-PSK
Bluetooth	・通信方式：Bluetooth 標準規格 Ver.4.2 ・周波数範囲（中心周波数）：Bluetooth：2402 ～ 2480 MHz、Bluetooth Low Energy：2402 ～ 2480 MHz ・出力（EIRP）：Bluetooth：-2.60 dBm、Bluetooth Low Energy：-4.10 dBm
通信距離（見通し）	約 10 m [※] ※ 電波干渉がない場合。通信距離は遮蔽物や電波状態などにより影響されます。
画像編集	RAW 現像、トリミング、リサイズ、D-ライティング、簡単にタッチ、赤目補正、傾き補正、ゆがみ補正、アオリ効果、モントーン、画像合成、動画編集（始点 / 終点設定）
表示言語	日本語、英語
使用電池	Li-Ion リチャージャブルバッテリー EN-EL15b [※] 1 個使用 ※ EN-EL15c/EN-EL15a/EN-EL15（EN-EL15a/15 は販売終了品）も使えますが、EN-EL15a/EN-EL15 使用時は、EN-EL15c/EN-EL15b を使用したときよりも電池寿命（撮影可能コマ数と動画撮影可能時間）が減少します。本体充電 AC アダプター EH-7P を使用した充電は EN-EL15c/EN-EL15b 使用時のみ可能。
AC アダプター	AC アダプター EH-5d/EH-5c/EH-5b（パワーコネクター EP-5B 併用）（いずれも別売）。EH-5c/EH-5b は販売終了品）
電池寿命	・撮影可能コマ数（1 コマ撮影モード）：約 2260 コマ（CIPA 規格準拠） ・撮影可能コマ数（連続撮影モード）：約 4570 コマ（当社試験条件） ・動画撮影可能時間：約 95 分（CIPA 規格準拠）
三脚ネジ穴	1/4（ISO 1222）
寸法（W × H × D）	約 143.5 × 115.5 × 76 mm
質量	約 840 g（バッテリーおよび SD メモリーカードを含む、ボディーキャップを除く）、約 755 g（本体のみ）
動作環境	温度：0℃～ 40℃、湿度：85%以下（結露しないこと）
付属品	Li-Ion リチャージャブルバッテリー EN-EL15b（端子カバー付） [※] 、バッテリーチャージャー MH-25a（電源プラグ（直付け型）付）、USB ケーブル UC-E24、ストラップ AN-DC21、ボディーキャップ BF-1B、アイピースキャップ DK-5、接眼目当て DK-31 ※ EN-EL15c が付属されていることがあります。

- 仕様中のデータは特に記載のある場合を除き、CIPA（カメラ映像機器工業会）規格またはガイドラインに準拠しています。
- 仕様中のデータは、フル充電バッテリー使用時のものです。
- カメラに表示されるサンプル画像は、機能を説明するためのイメージです。
- 製品の外観・仕様・性能および付属品は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。
- Apple[®] および App Store[®] は米国およびその他の国々で登録された、Apple Inc. の商標です。
- Google Play は、Google LLC の商標です。
- HDMI は HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。
- Bluetooth[®] のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、株式会社ニコンはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- Wi-Fi および Wi-Fi ロゴは、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。
- その他の会社名、製品名は各社の商標、登録商標です。
- 本カタログに記載されている製品の画像モニター、ファインダーの画像および表示はすべてはめ込み合成です。

システムチャート



*はD780の付属品です。 **は他社製品です。 ※1 EN-EL15cが付属されていることがあります。 ※2 弊社ホームページで最新版を無料でダウンロードできます。 ※3 ご使用の環境によりアップデートが必要な場合があります。弊社ホームページよりアップデートをダウンロードの上、インストールしてください。https://nij.nikon.com/support/ ● オープンブライズ商品の価格は販売店にお問い合わせください。 ● EN-EL15a、EN-EL15 (いずれも販売終了品) も使用可能。EN-EL15a、EN-EL15を使用した場合、EN-EL15c/EN-EL15bを使用したときよりも撮影可能コマ数(電池寿命)が減少する場合があります。 ● D780、ワイヤレストランスミッター WT-7、ワイヤレスリモートコントローラー WR-1 (販売終了品) / WR-R11b / WR-T10、ワイヤレスマイクホン ME-W1 (販売終了品) は、米国輸出管理規則 Export Administration Regulations (EAR) を含む米国の対象です。EARの輸出規制国以外への輸出や持ち出しは、米国政府の許可は不要です。

ニコン ホームページ <https://nij.nikon.com>

ニコン カスタマーサポートセンター
<https://nij.nikon.com/support/>
サポートに関する最新の情報およびソフトウェアダウンロード等を掲載しております。

ニコン カスタマーサポートセンター ナビダイヤル 0570-02-8000
営業時間: 9:30 ~ 18:00 <土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休業等を除く毎日>
ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、(03) 6702-0577 (ニコン カスタマーサポートセンター) におかけください。
ご利用になる場合、電話番号のおかけ間違いにご注意ください。※ファクシミリでのご相談は、(03) 5977-7499へ送信ください。

ニコンプラザ ショールーム
製品によってお試しいただけない場合があります。お試しいただける製品、最新の休業日等は各ニコンプラザにお問い合わせください。

ニコンプラザ 東京 163-1528 東京都新宿区西新宿1-6-1 新宿エルタワー 28階
日曜日、GW、夏季休業日、年末年始、ビル休館日は休業

ニコンプラザ 大阪 541-0059 大阪府大阪市中央区博労町3-5-1 御堂筋グランタワー 17階
日曜日、GW、夏季休業日、年末年始は休業

ニコンプラザ ショールーム ナビダイヤル 0570-02-8080
営業時間: 10:30 ~ 18:30 <各ショールームの休業日を除く毎日>
音声ガイドシステムにたがって、東京・大阪 をお選びください。



⚠️ ご注意 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず使用説明書をよくお読みください。

このカタログの情報は2025年5月時点のものです。
掲載している製品は販売を終了している場合があります。
製品の外観、仕様、希望小売価格および付属品などは変更することがあります。
掲載している製品の色は印刷インキの関係上実際とは多少異なることがあります。

